

誓約書

島原市長 様

島原市サテライトオフィス等開設支援事業補助金交付要綱第5条の規定に基づく補助金の交付申請にあたり、以下のことを誓約します。（□欄にチェックしてください。）

労働関係法令について次のア～キを遵守していることを誓約します。

ア 従業員に支払われる賃金が、就労する地域の最低賃金額（地域別、特定（産業別）最低賃金額）を上回っていること。

イ 固定残業代等の時間当たり金額が時間外労働の割増賃金に違反していないこと、また固定残業時間を超えて残業を行った場合は、その超過分について通常の時間外労働と同様に、割増賃金が追加で支給されていること。

ウ 法定労働時間を超えて労働者を勤務させる場合は、「時間外・休日労働に関する協定（36協定）」を締結し、遵守していること。

エ 労働基準法第39条第7項（年次有給休暇について年5日を取得させる義務）に違反していないこと。

オ 労働基準法に定める時間外労働の上限規制を順守していること。

* 原則として、時間外労働は月45時間以内、年360時間以内。臨時的な特別な事情がある場合は、時間外労働・休日労働の合計が月100時間未満、複数月平均80時間（年6か月まで）、時間外労働が年720時間以内（ただし、いずれも特別条項付きの36協定締結が必要）。

カ 厚生労働大臣の指針に基づき、セクシュアルハラスメント等を防止するための措置を取っていること。

キ その他賃金や労働時間等に関する労働関係法令を遵守していること。

代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員について、島原市暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に規定する暴力団員又は同条第4号に規定する関係団体等に該当せず、かつ将来にわたっても該当しないことを誓約します。

また、市長が必要と認めた場合には、暴力団員等であるか否かの確認のため、警察署へ照会がなされることに同意します。

- * この誓約書における「暴力団関係者」とは、以下の者をいいます。
- ・暴力団又は暴力団員が実質的に経営を支配する法人等に所属する者
 - ・暴力団員を雇用している者
 - ・暴力団又は暴力団員を不当に利用していると認められる者
 - ・暴力団の維持、運営に協力し、又は関与していると認められる者
 - ・暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者

本補助金に関し提出する書類の写しは、すべて原本と相違ないことを誓約します。

年 月 日

この誓約に違反又は相違があり、島原市サテライトオフィス等開設支援事業補助金交付要綱第12条の規定により補助金の交付決定の取消しを受けた場合において、同要綱第13条の規定に基づき返還を命じられたときは、これに異議なく応じます。

企業等の所在地

企業等の名称

代表者役職・氏名

㊟